

北名古屋市にドラゴンズを。

中日ドラゴンズ 2軍本拠地 誘致への市民の輪を広げよう

いま、市民の声が勝負を決める



北名古屋市の強み

中日ドラゴンズが2軍本拠地をナゴヤ球場から移転し、2026年度前半に公募開始を予定しています。

すでに愛知・岐阜・三重の20以上の自治体が名乗りを上げており、誘致合戦はすでに始まっています。北名古屋市も検討を開始しましたが、球団が重視するのは「地域の熱量」。行政の努力だけでなく、市民の声が選定を動かします。

1 バンテリンドームまで約20分

1軍・2軍の行き来が最短。選手育成に理想的な距離感。他の候補地と比べても圧倒的な立地優位性。



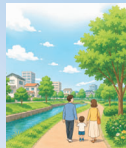
2 名鉄でアクセス良好

車だけでなく公共交通でも名古屋市内と直結。ファンが来やすく、選手も暮らしやすい。



3 静かで暮らしやすい環境

名古屋に近くても、落ち着いた住宅街。選手が集中して練習・生活できる環境が整っている。



4 温かいコミュニティ

子どもからお年寄りまで地域のつながりが強い。選手が地域と本当に近い距離で交流できる。



5 ぎゅっと凝縮されたまち

コンパクトな面積に暮らし・商業・自然が詰まった密度の濃い街。選手も市民も、すぐ顔なじみになれる。

6 ドラゴンズがまちの星に!

人口約8.6万人のまちだから、ドラゴンズが来ればまち全体が目玉的に、選手一人ひとりが地域のヒーローになれる!



市民アクション スケジュール

A 2026年5月22日(金)

一斉SNS投稿デー

共通ハッシュタグで声を上げる

この日、一斉にSNSへ投稿しましょう。写真・一言メッセージ・動画、なんでもOK。「北名古屋市に来てほしい」という気持ちをそのまま投稿してください。

共通タグ

#北名古屋市にドラゴンズを
#北名古屋ドラゴンズ誘致

B 5月中

署名活動スタート

紙署名&オンライン署名を同時展開



商店街・駅前での紙署名に加え、オンライン署名も実施予定。目標1万筆。ご家族・ご友人にも広めてください。



C 随時

市民リレー動画

30秒で「来てほしい理由」を語る



スマホで30秒撮影してSNSに投稿するだけ。うまく話せなくて大丈夫。あなたの素の言葉が一番伝わります。

このチラシを一人でも多くの方へ。輪が広がることが一番の力になります。



北名古屋ベース・プロジェクト

<https://kitanagoya-dragons.site> 担当:樋口

【誘致イメージキャラクター】ハートン

北名古屋市のハート形のまちから生まれた、野球が大好きな青いドラゴン。みんなの声を集めて、北名古屋にドラゴンズを呼ぶためにがんばっています。

